

全財務局 管内経済情勢報告

	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回との 基調比較	全局総括判断の要点
全局総括	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、供給面での制約などもあって、そのテンポが緩やかになっている</u>	◀	個人消費は、感染症の影響により、一部に弱さがみられるなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、供給面での制約により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、求人等の動きに底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
財務局名	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回との 基調比較	各財務局の総括判断の要点
北海道	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	➡	個人消費は、感染症の影響により一部に弱さがみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるなか、下げ止まっている。観光は、感染症の影響により厳しい状況にあるなか、下げ止まりの動きがみられる。
東北	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、輸送機械がサプライチェーンの問題により減産の動きがみられるものの、電子部品・デバイスが自動車向けや通信機器向けなどで好調となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
関東	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、スーパー販売額、百貨店販売額などが前年を下回っている一方、コンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額が前年を上回っているほか、宿泊や飲食サービスが足下で持ち直しの兆しがみられるなど、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、化学、電気機械、輸送機械が減少しているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
北陸	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、ドラッグストア販売が順調となっており、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、生産用機械が拡大しつつあるほか、電子部品・デバイスが回復していることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
東海	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>一部に厳しい状況が残るものの、緩やかに回復しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により <u>一部に厳しい状況が残るとともに、回復に向けた動きに一服感がみられる</u>	◀	個人消費は、食料品などが堅調であるものの、感染症の影響を受けるサービス消費等で弱い動きがみられるため、緩ばいの状況となっている。生産活動は、海外での感染拡大の影響等により、自動車関連を中心に足下で減少しており、回復の動きに一服感がみられる。雇用情勢は、弱い動きが続いている。
近畿	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している</u>	➡	個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある。
中国	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きに一服感がみられる</u>	◀	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、横ばいの状況にある。生産活動は、半導体不足の影響による供給面での制約などから自動車を中心に減少しており、持ち直しの動きに一服感がみられる。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
四国	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	◀	個人消費は、スーパーが堅調であるものの、コンビニエンスストアや家電大型専門店が弱色しており、観光等が低調であることから、全体としては感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある。生産活動は、電気機械、汎用・生産用機械で自動車向けに弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直していることから、全体としては一部に弱い動きがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
九州	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	◀	個人消費は、持ち直しに向けた動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊など観光面が厳しい状況にあるなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、電子部品・デバイスや汎用・生産用・業務用機械を中心に、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
福岡	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	◀	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きに一服感がみられる。生産活動は、自動車やサプライチェーンの影響により、足踏みがみられており、持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、下げ止まりつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。
沖縄	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	➡	個人消費は、百貨店・スーパーやドラッグストア、家電の販売額は前年を下回っているものの、食料品は堅調に推移し、コンビニエンスストア販売額は前年を上回るなど、持ち直しつつある。観光は、入城観光客数は感染状況の悪化や緊急事態宣言等により厳しい状況にあり、弱まっている。雇用情勢は、感染症の影響により弱い動きとなっている。

(注) ※ 3年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断。
 ※ 下線部が基調判断。